

ながとの風

長門市立深川中学校
校長室だより
2022.5.9 No.6

地域とともにある学校、生徒の姿で教育の成果をみせる学校をめざして 第1回学校運営協議会開催



4月28日（木）の夕方、今年度1回目の学校運営協議会を開きました。学校運営協議会は、保護者や地域住民などの委員で構成され、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動について意見を述べたりしながら、学校運営を支える協議会です。今回は、委員の任命や自己紹介の後、学校経営、生徒指導、学力向上等について担当教員が説明し、委員の方からご質問やご意見をいただきました。

協議で一番話題になったこと「教員の授業準備の時間は？」

協議の中で、「教員の時間外業務の多さを取材したテレビ番組を見ましたが、深川中では授業の準備等はどうされているのでしょうか」という質問がありました。私が、「時間外業務時間の縮減に努めているが、現実には厳しく遅くまで残ってしまう教員が多い」とお答えすると、複数の委員さんから次のような意見が出されました。

○教員の仕事が増えるばかりでは、負担も増える。今までやってきたことを思い切ってやめることも必要だと思う。

○何のためにこの仕事をやっているのかという目的意識をもつことが大切だと思う。学校教育だけでは解決できない問題は、家庭や地域も一緒になって子どもたちを支えていかなければならない。

○学校全体が平穏であることが一番である。そのためには、問題の早期発見や早期解決をしていくことが大切になってくる。

以上のような意見をいただきましたので、今後の業務改善の参考にして、生徒や授業と向き合う時間を確保していきます。

その他、生徒の学力について、家庭や学校の状況に関するご質問等に担当教員が答えながら、情報を共有し、市教委の学校教育課長補佐さんからまとめをいただいで会を閉じました。今後の学校運営協議会は、小中合同も含め5回の協議を予定し、生徒との熟議や授業参観等も計画しています。

令和4年度学校運営協議会委員

- ■■ (FOT会長)
- ■■ (深川地区自治会連合会長)
- ■■ (中央公民館長)
- ■■ (俵山公民館長)
- ■■ (主任児童委員)
- ■■ (学識有識者)
- ■■ (PTA会長)
- ■■ (元PTA会長)
- ■■ (前PTA会長)
- ■■ (PTA会長)
- ■■ (PTA幹事)
- ■■ (家庭教育学級長)
- 小松 義明 (教頭)
- 吉岡 明美 (教頭)
- 白澤 真史 (校長)

【校長室の窓から】 ▼ゴールデンウィークが終わりました。始業式、入学式から1か月が過ぎ、再び気持ちを切り替えて、再スタートを切るよい機会です。▼ところで、学校運営協議会の制度を導入した学校をコミュニティ・スクールと言います。本校応接室前のふか丸君も、PRのミニのぼり旗を持っています。→

